



平成 27 年 6 月 1 日

各 位

社名 グローバルアジアホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 楊 晶  
(JASDAQ・コード 3587)  
問合せ先 執行役員 中杉 大陸  
TEL 03-5510-7841 (代表)

**(訂正・数値データ訂正)「平成 27 年 3 月期 決算短信 [日本基準] (連結)」  
の一部訂正について**

平成 27 年 5 月 20 日に公表いたしました「平成 27 年 3 月期 決算短信 [日本基準] (連結)」の記載内容について一部誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

平成 27 年 5 月 25 日付「訴訟に関するお知らせ」にて公表した記載のうち、借入金 4,000 千円について返済状況を精査したところ、子会社である株式会社テクノメディアの元代表取締役社長である三河良氏（以下、「三河氏」と言います。）と当社との間で、借入金返済に対する認識の相違等が発生いたしました<sup>※1</sup>。これにより、借入金 4,000 千円について、偶発損失引当金に計上しておりましたが、会計監査人の指摘により、偶発損失引当金 4,000 千円を取消し、短期借入金として再度計上するとともに、三河氏への仮払金 4,000 千円を計上し、同時に、当該仮払金に対して、新たに貸倒引当金を 4,000 千円計上することといたしました。

同時にその他の科目についても精査したところ、株主名簿による再調査の結果、短期借入金に計上していた借入先が株主であることが判明したため、株主、役員又は従業員からの短期借入金に科目表示の訂正 10,000 千円を行うことといたしました。さらに、科目表示に誤りを発見したことにより短期借入金から流動負債のその他へ科目表示の訂正 760 千円を行うものであります。

なお、今回の訂正による損益および純資産への影響はございません。

※1：平成 27 年 5 月 29 日付「子会社株式会社テクノメディアの役員及び監査役の異動に関するお知らせ」にて公表しております。

## 2. 訂正の内容

### サマリー情報

#### 【訂正前】

(百万円未満切捨て)

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び 現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
27年3月期	<u>△572</u>	△32	<u>444</u>	43
26年3月期	△768	△148	876	204

#### 【訂正後】

(百万円未満切捨て)

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び 現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
27年3月期	<u>△576</u>	△32	<u>448</u>	43
26年3月期	△768	△148	876	204

### 添付資料2 ページ

#### 【訂正前】

#### 1. 経営成績・財政状態に関する分析

##### (2) 財政状態に関する分析

##### ①資産、負債および純資産の状況

##### (負債)

当連結会計年度末の負債総額は1,095百万円となり、前連結会計年度末(391百万円)に比べ、703百万円の増加となりました。流動負債は短期借入金が212百万円の増加、未払金が92百万円の増加、未払費用が30百万円の増加、未払法人税等が82百万円の増加、偶発損失引当金が208百万円の増加、債務保証損失引当金が28百万円増加したこと等を理由として、前連結会計年度末(318百万円)に比べ、672百万円増加し、991百万円となりました。一方固定負債は長期借入金が2百万円の減少、長期預り金が2百万円の減少した一方で、訴訟損失引当金が39百万円増加したこと等を理由として、前連結会計年度末(72百万円)に比べ、31百万円の増加し、104百万円と

なりました。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末(502百万円)に比べ1,466百万円の減少となり、964百万円の債務超過となりました。これは、当期において212百万円の新株の発行を行ったこと。また、1,678百万円の当期純損失を計上したことによります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」)は、43百万円となり、前連結会計年度末204百万円と比較して160百万円の減少となりました。

各区分におけるキャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度は、税金等調整前当期純損失1,677百万円となり、非資金支出項目である貸倒引当金の増加額727百万円、減損損失172百万円、偶発損失引当金の増加額208百万円、債務保証損失引当金の増加額28百万円等があったため、営業活動によるキャッシュ・フローは572百万円の資金減少となっております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度は、貸付による支出が30百万円、無形固定資産の取得による支出1百万円があったため、投資活動によるキャッシュ・フローは32百万円の資金減少となっております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度は、新株発行による収入が210百万円、短期借入金による収入237百万円等があったため、当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは444百万円の資金増加となっております。

## 【訂正後】

### 1. 経営成績・財政状態に関する分析

#### (2) 財政状態に関する分析

##### ①資産、負債および純資産の状況

(負債)

当連結会計年度末の負債総額は1,095百万円となり、前連結会計年度末(391百万円)に比べ、703百万円の増加となりました。流動負債は短期借入金が205百万円の増加、未払金が92百万円の増加、未払費用が30百万円の増加、未払法人税等が82百万円の増加、偶発損失引当金が204百万円の増加、債務保証損失引当金が28百万円増加したこと等を理由として、前連結会計年度末(318百万円)に比べ、672百万円増

加し、991百万円となりました。一方固定負債は長期借入金が2百万円の減少、長期預り金が2百万円の減少した一方で、訴訟損失引当金が39百万円増加したこと等を理由として、前連結会計年度末（72百万円）に比べ、31百万円の増加し、104百万円となりました。

（純資産）

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末（502百万円）に比べ1,466百万円の減少となり、964百万円の債務超過となりました。これは、当期において212百万円の新株の発行を行ったこと。また、1,678百万円の当期純損失を計上したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」）は、43百万円となり、前連結会計年度末204百万円と比較して160百万円の減少となりました。

各区分におけるキャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度は、税金等調整前当期純損失1,677百万円となり、非資金支出項目である貸倒引当金の増加額727百万円、減損損失172百万円、偶発損失引当金の増加額204百万円、債務保証損失引当金の増加額28百万円等があったため、営業活動によるキャッシュ・フローは568百万円の資金減少となっております。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度は、貸付による支出が30百万円、無形固定資産の取得による支出1百万円があったため、投資活動によるキャッシュ・フローは32百万円の資金減少となっております。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度は、新株発行による収入が210百万円、短期借入金による収入241百万円等があったため、当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは448百万円の資金増加となっております。

添付資料8ページ

【訂正前】

3. 経営方針

（2）目標とする経営指標

① 営業キャッシュ・フロー

当社グループは、営業キャッシュ・フローを十分に生む事業の構築には現段階で至っておりません。

このため、従来、運転資金を借入によって調達を行う体質となっております。今

後の運転資金を賄うべき営業キャッシュ・フローを生み出すような事業を構築し、運転資金を営業キャッシュ・フローによって賄えるようになることが当社の主要な目標の一つであります。

営業キャッシュ・フローの推移は、以下のとおりです。

	平成24年3月期 (実績)	平成25年3月期 (実績)	平成26年3月期 (実績)	平成27年3月期 (実績)
営業C F	△370百万円	△531百万円	△768百万円	△572百万円

## ② 当期純利益

当期純利益は、将来株主配当を行う際に最も重要な指標のひとつであります。このため、当社グループは、当期純利益を非常に重要な経営指標であると考えております。

## 【訂正後】

### 3. 経営方針

#### (2) 目標とする経営指標

##### ① 営業キャッシュ・フロー

当社グループは、営業キャッシュ・フローを十分に生む事業の構築には現段階で至っておりません。

このため、従来、運転資金を借入によって調達を行う体質となっておりました。今後の運転資金を賄うべき営業キャッシュ・フローを生み出すような事業を構築し、運転資金を営業キャッシュ・フローによって賄えるようになることが当社の主要な目標の一つであります。

営業キャッシュ・フローの推移は、以下のとおりです。

	平成24年3月期 (実績)	平成25年3月期 (実績)	平成26年3月期 (実績)	平成27年3月期 (実績)
営業C F	△370百万円	△531百万円	△768百万円	△568百万円

## ② 当期純利益

当期純利益は、将来株主配当を行う際に最も重要な指標のひとつであります。このため、当社グループは、当期純利益を非常に重要な経営指標であると考えております。

【訂正前】

## 5. 連結財務諸表

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年 3月31日)	当連結会計年度 (平成27年 3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	204,037	43,221
受取手形及び売掛金	27,760	7,878
商品及び製品	2,678	-
原材料	383	-
未収入金	4	338
未収消費税等	12,937	20,427
前払費用	52,095	7,306
預け金	88,011	-
短期貸付金	20,000	30,000
営業保証金	270,000	-
その他	9,337	99
貸倒引当金	△131	△7,233
流動資産合計	687,113	102,038
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	78,822	38,310
減価償却累計額	△56,960	△38,310
建物及び構築物（純額）	21,861	-
車両運搬具及び工具器具備品	41,278	15,827
減価償却累計額	△26,802	△15,827
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	14,475	-
有形固定資産合計	36,337	-
無形固定資産		
のれん	40,974	-
ソフトウェア	2,634	-
ソフトウェア仮勘定	47,619	-
無形固定資産合計	91,227	-
投資その他の資産		
関係会社株式	-	0
長期前払費用	11,061	-
長期未収入金	-	722,300
破産更生債権等	95,463	111,509
差入保証金	67,741	29,852
その他	-	-
貸倒引当金	△95,463	△834,809
投資その他の資産合計	78,803	28,852
固定資産合計	206,368	28,852
資産合計	893,482	130,890

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	16,782	15,426
短期借入金	86,000	298,177
株主、役員又は従業員からの短期借入金	3,000	27,500
1年内返済予定の長期借入金	13,213	3,071
未払金	136,027	228,938
未払費用	7,231	37,559
前受金	19,325	17,563
未払法人税等	26,351	108,844
偶発損失引当金	-	208,138
債務保証損失引当金	-	28,774
その他	10,407	17,273
流動負債合計	318,340	991,267
固定負債		
長期借入金	17,178	14,190
長期預り金	4,900	2,100
訴訟損失引当金	42,022	81,518
資産除去債務	8,878	6,207
固定負債合計	72,978	104,016
負債合計	391,318	1,095,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,719,783	1,829,410
資本剰余金	1,573,029	1,675,941
利益剰余金	△2,788,375	△4,467,175
自己株式	△2,273	△2,569
株主資本合計	502,164	△964,392
純資産合計	502,164	△964,392
負債純資産合計	893,482	130,890

【訂正後】

5. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	204,037	43,221
受取手形及び売掛金	27,760	7,878
商品及び製品	2,678	-
原材料	383	-
未収入金	4	338
未収消費税等	12,937	20,427
前払費用	52,095	7,306
預け金	88,011	-
短期貸付金	20,000	30,000
営業保証金	270,000	-
その他	9,337	4,099
貸倒引当金	△131	△11,233
流動資産合計	687,113	102,038
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	78,822	38,310
減価償却累計額	△56,960	△38,310
建物及び構築物（純額）	21,861	-
車両運搬具及び工具器具備品	41,278	15,827
減価償却累計額	△26,802	△15,827
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	14,475	-
有形固定資産合計	36,337	-
無形固定資産		
のれん	40,974	-
ソフトウェア	2,634	-
ソフトウェア仮勘定	47,619	-
無形固定資産合計	91,227	-
投資その他の資産		
関係会社株式	-	0
長期前払費用	11,061	-
長期未収入金	-	722,300
破産更生債権等	95,463	111,509
差入保証金	67,741	29,852
その他	-	-
貸倒引当金	△95,463	△834,809
投資その他の資産合計	78,803	28,852
固定資産合計	206,368	28,852
資産合計	893,482	130,890



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	16,782	15,426
短期借入金	86,000	291,417
株主、役員又は従業員からの短期借入金	3,000	37,500
1年内返済予定の長期借入金	13,213	3,071
未払金	136,027	228,938
未払費用	7,231	37,559
前受金	19,325	17,563
未払法人税等	26,351	108,844
偶発損失引当金	-	204,138
債務保証損失引当金	-	28,774
その他	10,407	18,033
流動負債合計	318,340	991,267
固定負債		
長期借入金	17,178	14,190
長期預り金	4,900	2,100
訴訟損失引当金	42,022	81,518
資産除去債務	8,878	6,207
固定負債合計	72,978	104,016
負債合計	391,318	1,095,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,719,783	1,829,410
資本剰余金	1,573,029	1,675,941
利益剰余金	△2,788,375	△4,467,175
自己株式	△2,273	△2,569
株主資本合計	502,164	△964,392
純資産合計	502,164	△964,392
負債純資産合計	893,482	130,890

【訂正前】

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成26年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成27年 3 月 31 日)
売上高	776,792	450,247
売上原価	571,225	322,515
売上総利益	205,566	127,731
販売費及び一般管理費	574,143	618,424
営業損失(△)	△368,576	△490,692
営業外収益		
受取利息	444	381
貸倒引当金戻入額	5,049	3,200
雑収入	2,115	544
営業外収益合計	7,610	4,125
営業外費用		
支払利息	3,129	22,149
資金調達費用	21,215	-
雑損失	37	10,666
営業外費用合計	24,382	32,816
経常損失(△)	△385,347	△519,382
特別利益		
債務免除益	36,783	3,780
特別利益合計	36,783	3,780
特別損失		
固定資産除却損	239	1,273
子会社株式売却損	2,475	-
貸倒引当金繰入額	-	723,300
減損損失	-	172,023
事業譲渡損	-	10,043
訴訟損失引当金繰入額	42,022	39,496
偶発損失引当金繰入額	-	183,815
債務保証損失引当金繰入額	-	31,624
特別損失合計	44,736	1,161,577
税金等調整前当期純損失(△)	△393,301	△1,677,180
法人税、住民税及び事業税	2,266	1,619
法人税等合計	2,266	1,619
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△395,568	△1,678,800
当期純損失(△)	△395,568	△1,678,800

【訂正後】

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成26年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成27年 3 月 31 日)
売上高	776,792	450,247
売上原価	571,225	322,515
売上総利益	205,566	127,731
販売費及び一般管理費	574,143	618,424
営業損失(△)	△368,576	△490,692
営業外収益		
受取利息	444	381
貸倒引当金戻入額	5,049	3,200
雑収入	2,115	544
営業外収益合計	7,610	4,125
営業外費用		
支払利息	3,129	22,149
資金調達費用	21,215	-
雑損失	37	10,666
営業外費用合計	24,382	32,816
経常損失(△)	△385,347	△519,382
特別利益		
債務免除益	36,783	3,780
特別利益合計	36,783	3,780
特別損失		
固定資産除却損	239	1,273
子会社株式売却損	2,475	-
貸倒引当金繰入額	-	727,300
減損損失	-	172,023
事業譲渡損	-	10,043
訴訟損失引当金繰入額	42,022	39,496
偶発損失引当金繰入額	-	179,815
債務保証損失引当金繰入額	-	31,624
特別損失合計	44,736	1,161,577
税金等調整前当期純損失(△)	△393,301	△1,677,180
法人税、住民税及び事業税	2,266	1,619
法人税等合計	2,266	1,619
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△395,568	△1,678,800
当期純損失(△)	△395,568	△1,678,800

【訂正前】

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△393,301	△1,677,180
減価償却費	2,918	3,526
減損損失	-	172,023
のれん償却額	10,243	5,121
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	47,897	727,203
差入保証金の増減額 (△は増加)	△28,948	4,240
営業保証金の増減額 (△は増加)	△270,000	-
事業譲渡損益 (△は益)	-	10,043
債務免除益	△36,783	△3,780
偶発損失引当金の増減額 (△は減少)	-	208,138
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	-	28,774
固定資産除却損	239	1,273
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	42,022	39,496
子会社株式売却損益 (△は益)	2,475	-
受取利息及び受取配当金	△444	△381
支払利息	3,129	22,149
売上債権の増減額 (△は増加)	686	19,727
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,327	765
未収入金の増減額 (△は増加)	94,337	△138,322
未収消費税等の増減額 (△は増加)	-	△7,490
預け金の増減額 (△は増加)	△88,011	-
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△47,766	3,200
仕入債務の増減額 (△は減少)	△66,904	△1,355
未払金の増減額 (△は減少)	△26,121	140,140
未払費用の増減額 (△は減少)	-	30,620
預り金の増減額 (△は減少)	△915	△4,826
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,904	-
その他	△12,497	37,373
小計	△767,167	△379,516
利息及び配当金の受取額	444	381
利息の支払額	△878	△527
法人税等の支払額	△1,244	△781
使途不明の支出	-	△192,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	△768,845	△572,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,950	△453
無形固定資産の取得による支出	△49,059	△1,388
貸付けによる支出	△20,000	△30,000
事業譲渡による支出	-	△709
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	12,908	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△77,315	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△148,416	△32,552
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	12,000	237,477
長期借入金の返済による支出	△8,624	△5,203
株式の発行による収入	870,960	210,118
新株予約権の発行による収入	-	2,420
自己新株予約権の取得による支出	△2,365	-
自己新株予約権の処分による収入	2,406	-
自己株式の取得による支出	△421	△296
その他	3,000	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	876,955	444,517
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△40,305	△160,779
現金及び現金同等物の期首残高	244,343	204,037
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△36
現金及び現金同等物の期末残高	204,037	43,221

【訂正後】

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△393,301	△1,677,180
減価償却費	2,918	3,526
減損損失	-	172,023
のれん償却額	10,243	5,121
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	47,897	731,203
差入保証金の増減額 (△は増加)	△28,948	4,240
営業保証金の増減額 (△は増加)	△270,000	-
事業譲渡損益 (△は益)	-	10,043
債務免除益	△36,783	△3,780
偶発損失引当金の増減額 (△は減少)	-	204,138
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	-	28,774
固定資産除却損	239	1,273

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	42,022	39,496
子会社株式売却損益 (△は益)	2,475	-
受取利息及び受取配当金	△444	△381
支払利息	3,129	22,149
売上債権の増減額 (△は増加)	686	19,727
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,327	765
未収入金の増減額 (△は増加)	94,337	△138,322
未収消費税等の増減額 (△は増加)	-	△7,490
預け金の増減額 (△は増加)	△88,011	-
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△47,766	3,200
仕入債務の増減額 (△は減少)	△66,904	△1,355
未払金の増減額 (△は減少)	△26,121	140,140
未払費用の増減額 (△は減少)	-	30,620
預り金の増減額 (△は減少)	△915	△4,826
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,904	-
その他	△12,497	<u>33,373</u>
小計	△767,167	<u>△383,516</u>
利息及び配当金の受取額	444	381
利息の支払額	△878	△527
法人税等の支払額	△1,244	△781
使途不明の支出	-	△192,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	△768,845	<u>△576,744</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,950	△453
無形固定資産の取得による支出	△49,059	△1,388
貸付けによる支出	△20,000	△30,000
事業譲渡による支出	-	△709
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	12,908	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△77,315	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△148,416	△32,552

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	12,000	<u>241,477</u>
長期借入金の返済による支出	△8,624	△5,203
株式の発行による収入	870,960	210,118
新株予約権の発行による収入	-	2,420
自己新株予約権の取得による支出	△2,365	-
自己新株予約権の処分による収入	2,406	-
自己株式の取得による支出	△421	△296
その他	3,000	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	876,955	<u>448,517</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△40,305	△160,779
現金及び現金同等物の期首残高	244,343	204,037
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△36
現金及び現金同等物の期末残高	204,037	43,221

以上